

協議会の取組内容について

2020物流TDM実行協議会（第1回総会）資料
（1/24（金）16：15～17：00 都庁第一本庁舎7階 大会議室）

目次

- 1 はじめに
- 2 物流TDMの推進
- 3 企業・商店などの集積地
- 4 エリアや時間における物資の輸送への影響
- 5 今後の取組事項について

1 はじめに ～目的

◆ 物流の効率化をさらに進めるため、荷主の理解と具体的な行動を促していく

- あらゆる業種、サプライチェーンの全ての企業を対象
- 周知、相談、実行を行う体制づくり

2019年スムーズBiz推進期間(7/22～9/6)の取組結果

- ・一般道路 平均約4%減少(前年度比)
 - ・鉄道利用 平均約3%減少(前年度比) ※いずれもラッシュ時
- 企業の実施割合
- ・人の流れに関する取組(時差出勤、テレワークなど) 約20%実施
 - ・物の流れに関する取組(納品時期又は時間の変更など) 10%未満の実施

■ 物流対策 ■

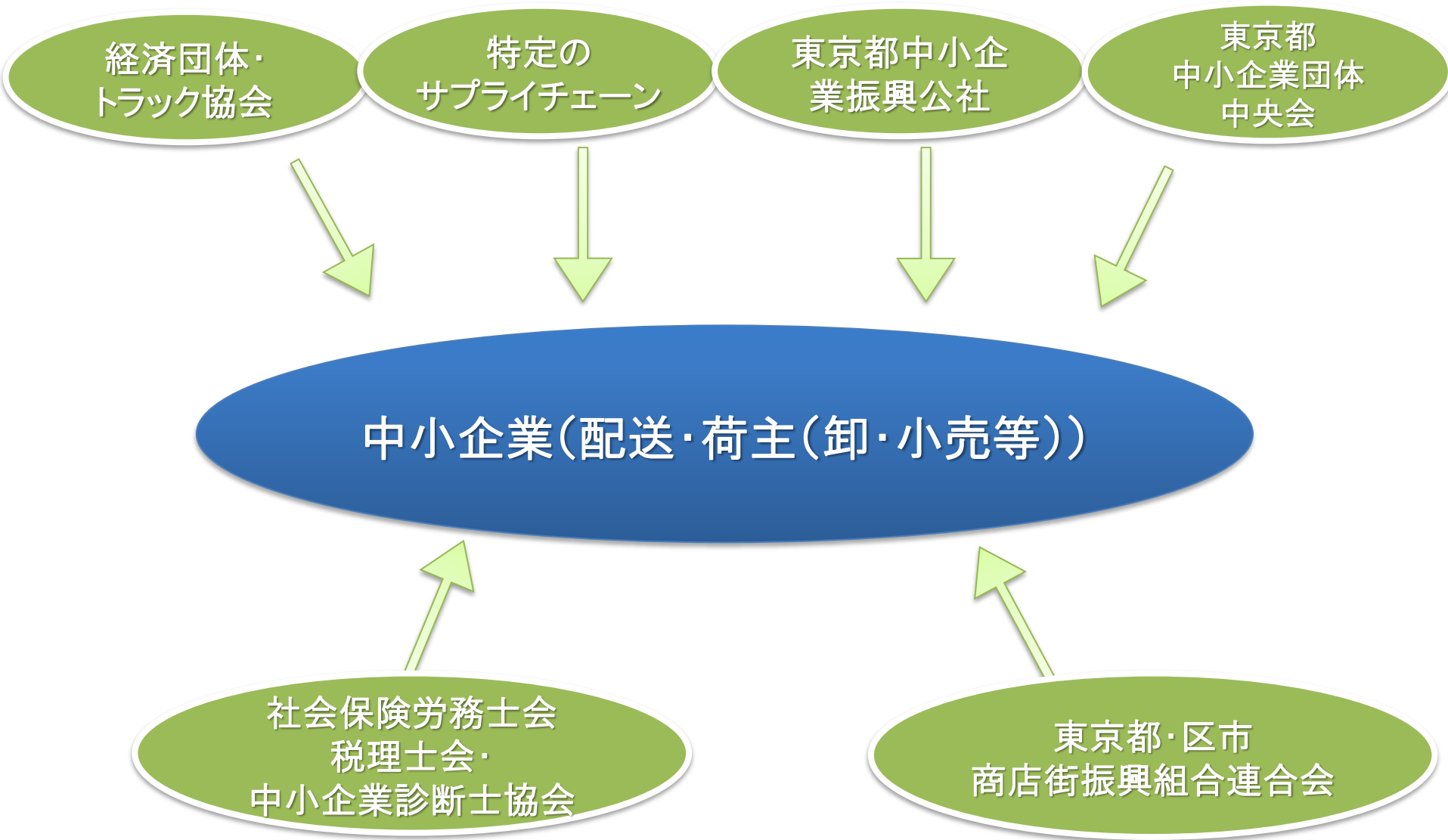
大会に向けてTDMIに取り組む予定のある企業 約6割

// 予定のない企業 約4割

⇒取り組む予定のない企業のうち、約8割が100人以下の中小規模の企業

➤ 中小企業(配送・荷主(卸・小売等))への更なる周知と推進が必要

1 はじめに ～中小企業への働きかけイメージ



- 効果的なリーチ方法と具体的なツールを検討し、実施していく

2 物流TDMの推進

荷主から配送業者まで一体となったサプライチェーン全体での取組が不可欠

業界団体・大企業向け

《取組1》

農水省/経産省/国交省/組織委員会と連名で、
物流にかかる協力のお願いの文書を出
(2019年11月15日プレス)

実績：全国の延べ500以上の団体

経済団体

- ・経団連
- ・東京商工会議所
- ・経済同友会
- ・オリパラ等経済界協議会

業界団体

- ・物流連
- ・東京都トラック協会
- ・日本倉庫協会
- ・日本鉄鋼連盟 等

《取組2》

2017年6月以降、約160回の団体向け説明会実施
2019年11月～国と共に、約40団体に個別に訪問

- ・フランチャイズチェーン協会
- ・全国鉄鋼販売業連合会
- ・日本繊維産業連盟
- ・日本雑誌協会
- ・自動車工業会
- ・全国通運連盟 等



(説明会の様子)

上記について、引き続き取組を進めていく

中小企業向け

中小企業・商店に対し、丁寧な発信をしていくため、
現場事情に精通した実務担当者で構成される協議会を設立

2020物流TDM実行協議会

○会長 学識経験者（流通経済大学 苦瀬教授）

※東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会委員

○委員

国（内閣官房、農水省、経産省、国交省、中小企業庁）
経済団体等（東京商工会議所、東京都中小企業団体中央会、
東京都商店街振興組合連合会、全日本トラック協会等）
士業団体（社労士会、中小企業診断士協会、税理士会）
東京都（オリパラ局、産労局、都整局）、組織委員会

○取組

経営者や商店主等に対し、業種業態別の実態に合った取組内容、
周知方法などを議論し、実行する。

【例】

- ・経済団体のみならず、中小企業等と顧問などで直接関わるネットワークの活用
- ・都内の商店街等を通じた周知
- ・専門家による個別相談（コンサルティング）の実施

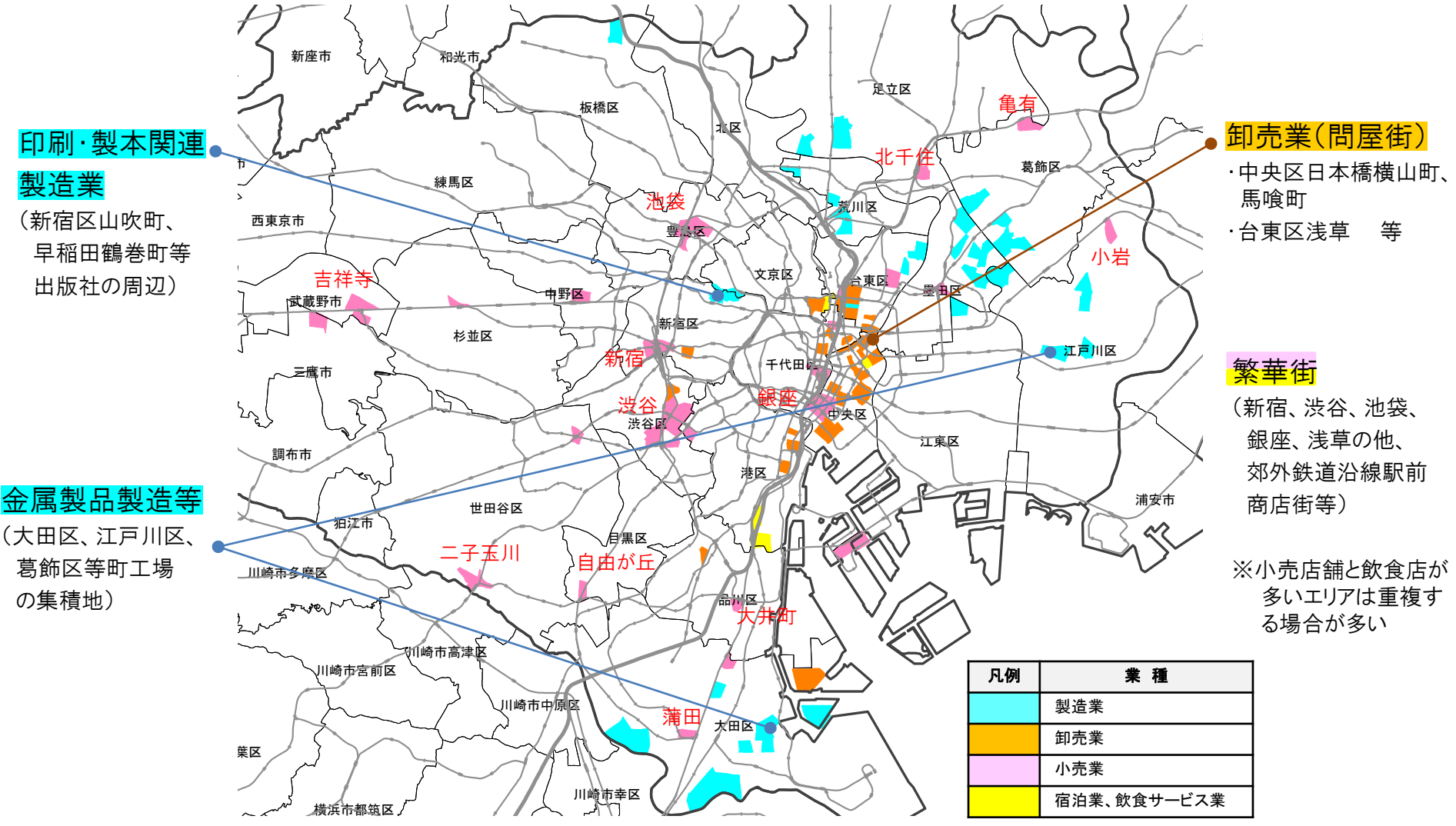
○商店街等でのプロモーションも検討

一般消費者向け

大会100日前となる4月から、家庭での予めのストックを呼びかける等、交通混雑緩和に向けた呼びかけを実施

3 企業・商店などの集積地

※製造業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業ごとに、事業所数が多い上位50位の町丁目を抽出 (23区内)



資料:H28経済センサス活動調査に基づき作成

4 エリアや時間における物資の輸送への影響

◆ 中小企業・商店での物資輸送への影響

【広域での影響】

大会関係車両の走行や大会開催に伴う物流車両の増加等により、仕入れや納品時に混雑発生エリアを経由すると、所要する時間が増える可能性が高い(6時台～18時台)

【競技会場周辺での交通規制や観客の移動に伴う影響】

仕入れや納品時に特に混雑するエリアを通過すると、所要する時間が増える可能性が極めて高い(競技開始3時間前～競技開始、競技終了～競技終了2時間後)

◆ 具体的な影響事例

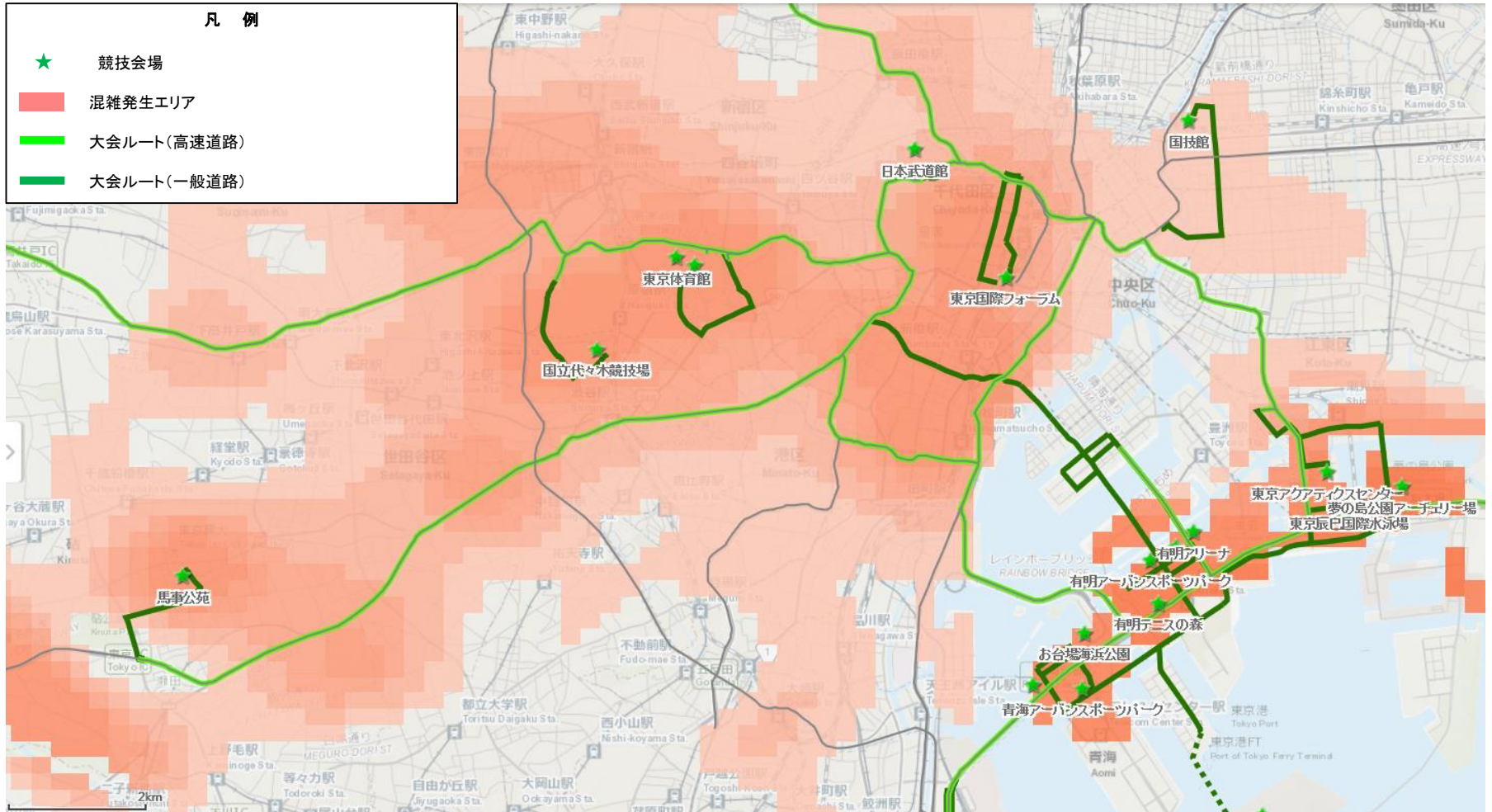
- ・ 原材料や備品等仕入れの遅れ
- ・ 生産数への影響
- ・ 出荷の遅れ
- ・ 納品の遅れ
- ・ 商品数(ラインナップ)への影響 等

◆ 具体的な対応事例

- ・ ストックの検討(まとめ発注など)
- ・ 混雑する期間、場所、時間、ルートの確認
- ・ 搬入搬出時期の変更
- ・ // 場所の変更
- ・ // 時間の変更
- ・ // ルートの変更
- ・ // 回数の変更
- ・ 生産数、商品数の検討
- ・ 業種や商店街ごとの共同配送の検討 等

4 エリアや時間における物資の輸送への影響（参考）

混雑発生エリア 7/31(金) 9:00の例



7/31(金)競技種目・時間

○ゴルフ(霞ヶ関カンツリー倶楽部)

7:30-15:30

○馬術(馬事公苑)

8:00-20:55

○ボート(海の森水上競技場)

9:00-11:00

○射撃(陸上自衛隊朝霞訓練場)

9:00-15:00

○ラグビー(東京スタジアム)

9:00-19:30

○陸上競技(オリンピックスタジアム)

9:00-21:10

○バドミントン(武蔵野の森総合スポーツプラザ)

9:00-21:30

○ハンドボール(国立代々木競技場)

9:00-23:00

○バレーボール(有明アリーナ)

9:00-23:30

○ビーチバレーボール(潮風公園)

9:00-22:50

○アーチェリー(夢の島公園アーチェリー場)

9:30-17:20

○ホッケー(大井ホッケー競技場)

9:30-22:15

○自転車競技(有明アーバンスポーツパーク)

10:00-12:00

○フェンシング(幕張メッセ)

10:00-20:35

○バスケットボール(さいたまスーパーアリーナ)

10:00-23:00

○水泳(東京アクアティクスセンター)

10:30-21:30

○柔道(日本武道館)11:00-19:40

○ボクシング(国技館)

11:00-22:00

○セーリング(江の島ヨットハーバー)

12:00-18:00

○テニス(有明テニスの森)

12:00-20:00

○野球・ソフトボール(横浜スタジアム)

12:00-22:00

○体操(有明体操競技場)

13:00-15:25

○水泳(水球)(東京辰巳国際水泳場)

14:00-21:00

○カヌー(カヌー・スラロームセンター)

14:00-17:00

○サッカー

(埼玉スタジアム、横浜国際総合競技場)

19:00-22:00、20:00-23:00

○卓球(東京体育館)

20:00-22:10

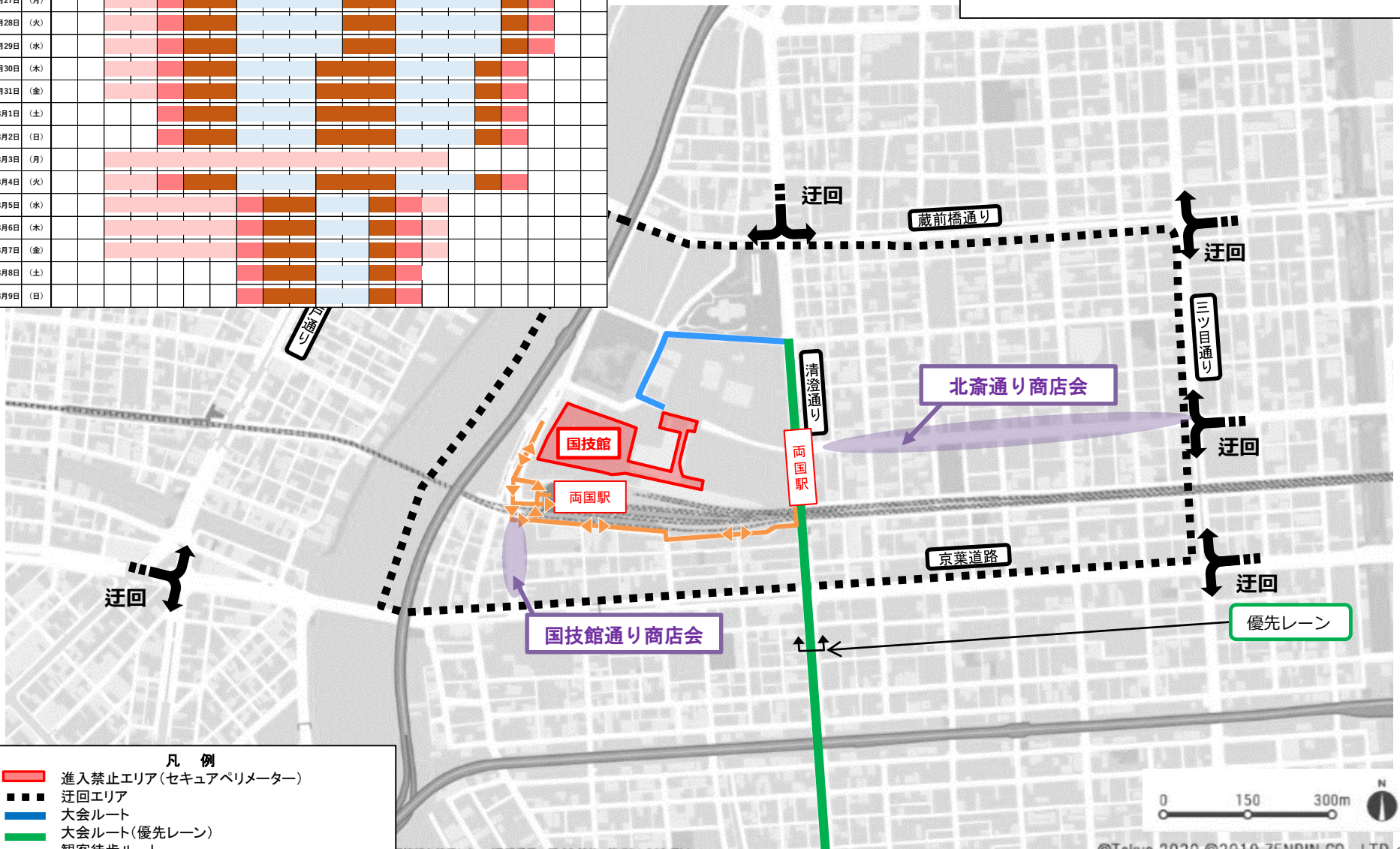
4 エリアや時間における物資の輸送への影響（参考）

◆国技館における例

	1-4時台	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	0時台	
7月25日 (土)																						
7月26日 (日)																						
7月27日 (月)																						
7月28日 (火)																						
7月29日 (水)																						
7月30日 (木)																						
7月31日 (金)																						
8月1日 (土)																						
8月2日 (日)																						
8月3日 (月)																						
8月4日 (火)																						
8月5日 (水)																						
8月6日 (木)																						
8月7日 (金)																						
8月8日 (土)																						
8月9日 (日)																						

凡例

- 遅れが生じる可能性が高い (全域)
- 遅れが生じる可能性が非常に高い (迂回エリア内)
- 沿道アクセス困難 (観客徒歩ルート)
- 競技中



凡例

- 進入禁止エリア (セキュアペリメーター)
- 迂回エリア
- 大会ルート
- 大会ルート (優先レーン)
- 観客徒歩ルート

本情報を生じた。 (承認番号 平 28 情使 第 734-263 号)

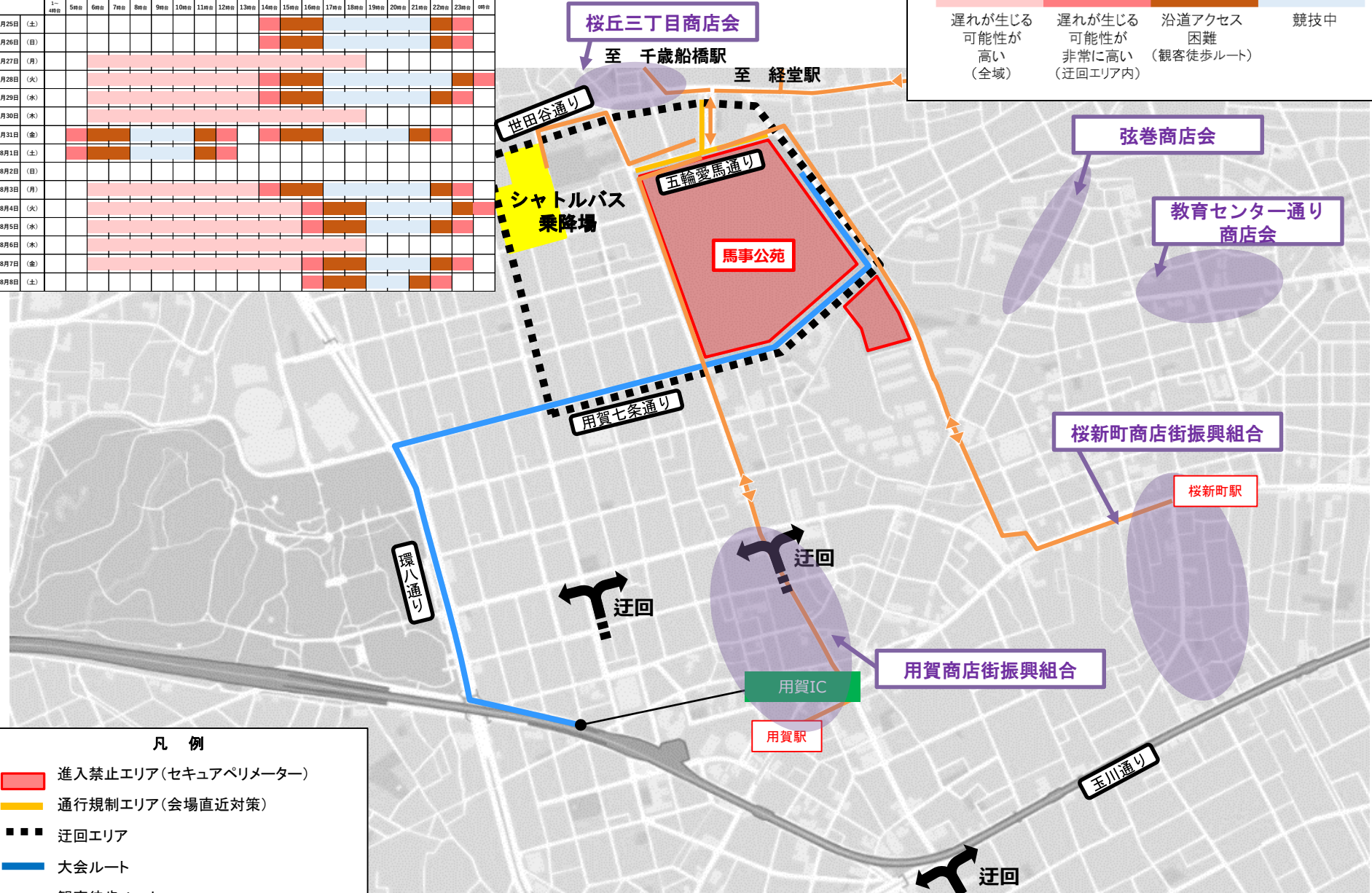
4 エリアや時間における物資の輸送への影響 (参考)

◆馬事公苑における例

	1-4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	
7月25日 (土)																						
7月26日 (日)																						
7月27日 (月)																						
7月28日 (火)																						
7月29日 (水)																						
7月30日 (木)																						
7月31日 (金)																						
8月1日 (土)																						
8月2日 (日)																						
8月3日 (月)																						
8月4日 (火)																						
8月5日 (水)																						
8月6日 (木)																						
8月7日 (金)																						
8月8日 (土)																						

凡例

遅れが生じる可能性が高い (全域)	遅れが生じる可能性が非常に高い (迂回エリア内)	沿道アクセス困難 (観客徒歩ルート)	競技中



凡例

- 進入禁止エリア(セキュアペリメーター)
- 通行規制エリア(会場直近対策)
- 迂回エリア
- 大会ルート
- 観客徒歩ルート

この基礎地図情報を使用した。(承諾番号 平 28 情使、第 734-263 号)

5 今後の取組事項について(案)

◆事務局運営業務委託の主な内容

- 1 物流TDM対策についての総合的な実施計画の策定
- 2 周知・対策を実施する範囲を具体化
⇒重点的に物流対策が必要なエリアと東京圏全域でメリハリをつける
- 3 手法の検討・調整
⇒・効果的で実現性の高い、中小企業へのファーストコンタクトの手法・内容
・業種別・業態別の実態に合った取組内容
・商店街や宅配業者と連携したプロモーション方法
・各事業者に対する周知方法・相談方法
- 4 実施(案)
 - 経済団体等、各団体の会員を通じた周知
→ 説明会、業界誌、メールマガジン、ホームページ 等
 - 集積地へのポスティングの実施
 - 都内の商店街振興組合連合会を通じた周知
 - 社労士・中小企業診断士・税理士などを通じた周知
→ 顧問先への訪問にあわせて、チラシ等で周知 等
 - 物流に通じた専門家を中小企業等に派遣して個別相談(コンサルティング)
 - 商店街におけるプロモーション活動